

白川地すべり防止区域
Fブロック群
調査平面図 S=1:1000

凡例

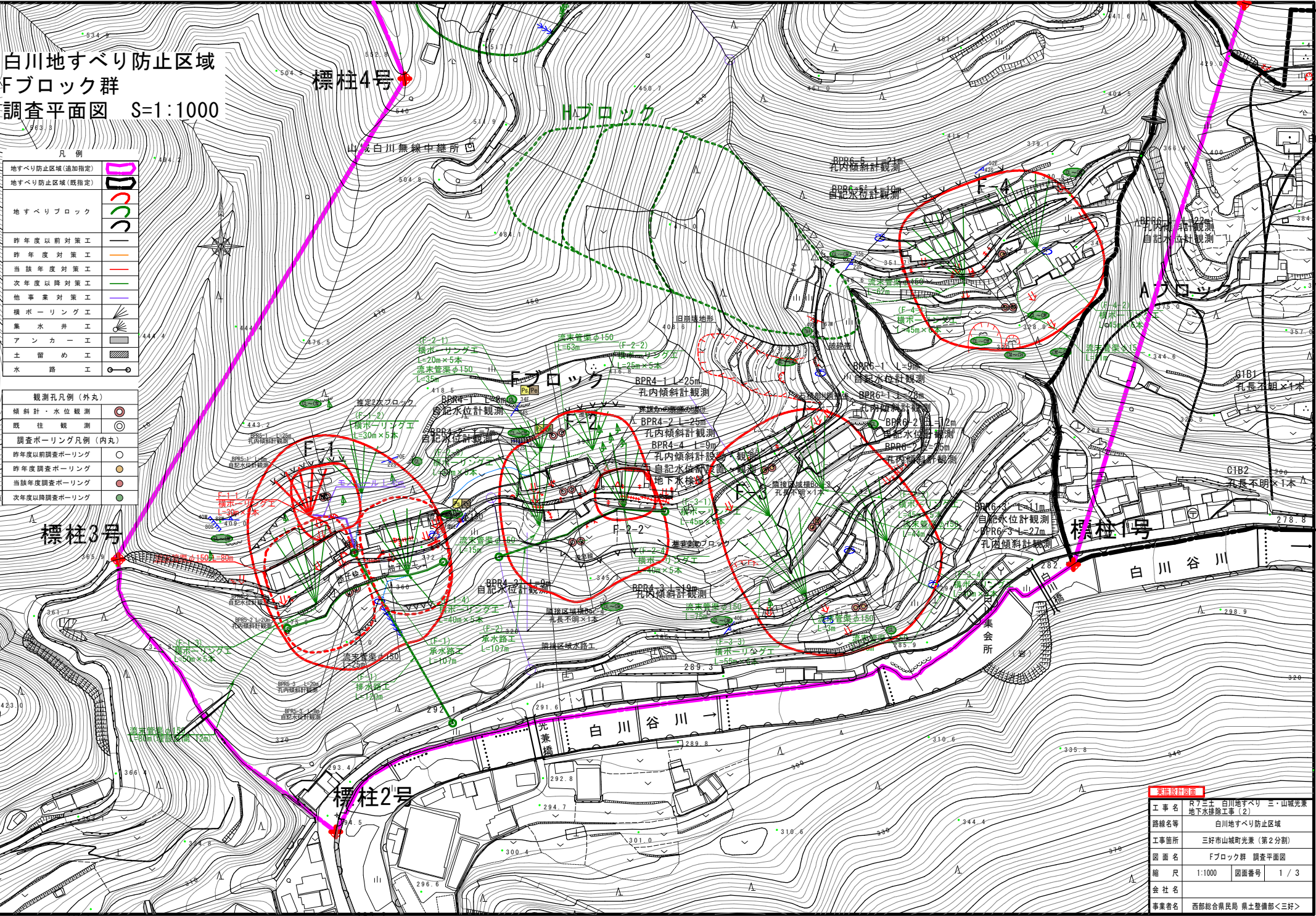
地すべり防止区域(追加指定)	
地すべり防止区域(既指定)	
地すべりブロック	
昨年度以前対策工	
昨年度対策工	
当該年度対策工	
次年度以降対策工	
他事業対策工	
横ボーリング工	
集水井工	
アンカー工	
土留め工	
水路工	

観測孔凡例(外丸)

傾斜計・水位観測	
既往観測	

調査ボーリング凡例(内丸)

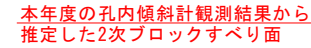
昨年度以前調査ボーリング	
昨年度調査ボーリング	
当該年度調査ボーリング	
次年度以降調査ボーリング	



事業設計書

工事名	R7三土 白川地すべり 三・山城光兼 地下水排除工事(2)
路線名等	白川地すべり防止区域
工事箇所	三好市山城町光兼(第2分割)
図面名	Fブロック群 調査平面図
縮尺	1:1000 図面番号 1/3
会社名	
事業者名	西部総合県民局 県土整備部<三好>

S=1/250



F-1-1すべり面

横ボーリングエ F-1-1 (投影)
L=30m×5本 $\theta=5^\circ$ GH=394m

F-1-2すべり面

BPR5-2
L=20.00m GH=377.711m
孔内傾斜計設置・観測

BPR5-2'
L=10.00m GH=377.711m
地下水観測孔設置
5-2 自記水位計設置・観測
711 地下水検層

BPR5-3
L=20.00m GH=363.918m

孔内傾斜計設置・観測

BPR5-3'
L=8.00m GH=363.918m

地下水觀測孔設置
BPR5-3 自記水位計設置・觀測
OH 262 012 地下水検査

横ボーリングエ F-1-3(投影)
L=50m×5本 $\theta=5^\circ$ GH=366m

横ボーリング工 F-1-4 (投影)
L=40m×5本
 $\theta=5^\circ$ GH=364m

Y-2
GH=356.598

Y-1
GH=374.797

1



崩積土層
(D₁)

Percentage of the population aged 65 and over

Year

Japan

Italy

United States

China

India

Nigeria

United Kingdom

Soviet Union

United Nations average

6H. 17

生虫厚

化岩層

F-1-
F-1-

Figure 1

)

屋の境界部

層の境界部

コア判定によるすべり面
F-1-1すべり面：強風化岩層と風化岩層の境界部（礫質粘土状部下端）GL-18.80m

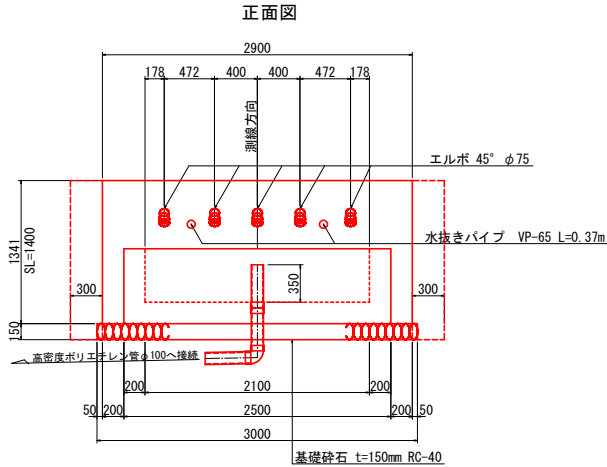
コア判定によるすべり面
F-1-2すべり面：崩積土層と強風化岩層の境界部（礫質粘土状部下端）GL-10.40m
F-1-1すべり面：強風化岩層と風化岩層の境界部（礫質粘土状部下端）GL-15.10m

コア判定によるすべり面
F-1-2すべり面：崩積土層と強風化岩層の境界部（粘土質礫状部下端）GL-9.10m
F-1-1すべり面：強風化岩層と風化岩層の境界部（粘土混じり礫状部下端）GL-15.50m

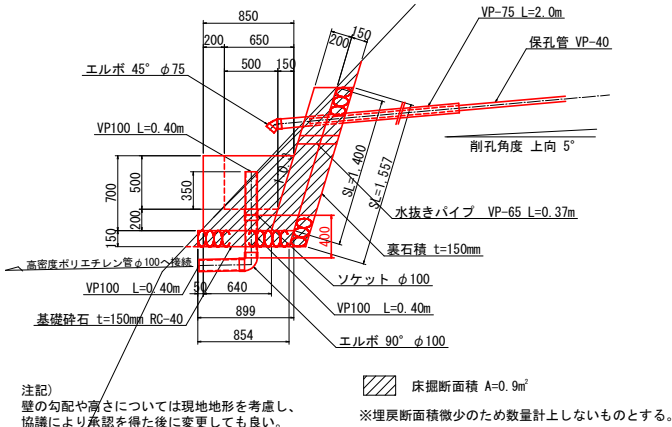
工 事 名	R7三土 白川地すべり 三・山城光栄 地下 waters 除工事 (2)		
路線名等	白川地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町光栄 (第2分割)		
図 面 名	F-1ブロック地質断面図		
縮 尺	1:250	図面番号	2 / 3
会 社 名			
事業者名	西部総合農政局 農土整備部<三好>		

横ボーリング工構造図(F-1-1)

孔口処理 S=1:25



断面図

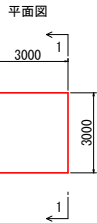


孔口処理工数量表

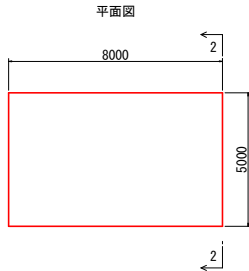
項目	規格	算式	単位	数量
床掘	土砂	$0.9 \times (2.9 + 0.3 \times 2)$	㎡	3.2
張コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	$0.2 \times 1.4 \times 2.9$	㎡	0.81
同上型枠	一般型枠 無筋	$1.4 \times 2.9 + 1.4 \times 0.2 \times 2$	㎡	4.62
裏石積	$t=150\text{mm}$	1.557×2.9	㎡	4.52
集水樹コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	$1/2 \times (0.64 + 0.85) \times 0.7 \times 2.5 - 1/2 \times (0.5 + 0.65) \times 0.5 \times 2.1$	㎡	0.70
同上型枠	一般型枠 小型	$2.5 \times 0.7 + 1/2 \times (0.64 + 0.85) \times 0.7 \times 2.1 + 0.5 \times 1/2 \times (0.5 + 0.65) \times 0.5 \times 2$	㎡	4.42
基礎砕石	$t=150\text{mm}$ RC-40	$1/2 \times (0.899 + 0.854) \times 3.0$	㎡	2.63
水抜きパイプ	VP-65	0.37×2	m	0.74
硬質塩化ビニール	VP-75	2.0×5	m	10.0
硬質塩化ビニール	VP-100	0.4×3	m	1.2
エルボ	45° φ75		個	5
エルボ	90° φ100		個	1
ソケット	φ100		個	1
高密度ポリエチレン管	φ150 無孔管ダブル		m	80.0
足場工	単管	$1/2 \times (0.5 + 2.0) \times 0.8 + 1/2 \times (4.2 + 6.0) \times 1.7 + 8.0 + (1/2 \times (0.5 + 2.0) \times 0.8 + 1/2 \times (2.0 + 3.9) \times 2.2) \times 3.0$	㎡	161.8
モノレール架設・撤去	工事用モノレール 1.0 t 積		m	45.0

足場工 S=1:100

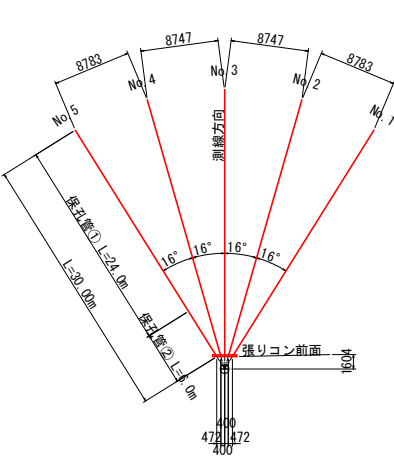
機器材足場



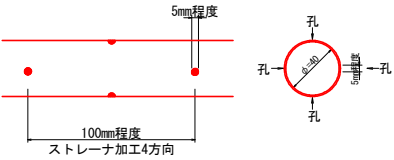
削孔用足場



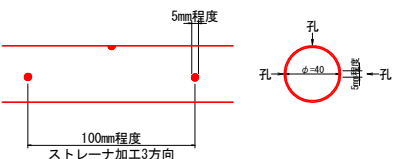
横ボーリング工 S=1:300



保孔管① S=1:2



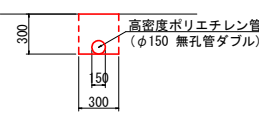
保孔管② S=1:2



注記)
保孔管は適切なジョイントにて堅固に接合すること。
ネジ式で接合する際は開孔方向のズレに留意して、堅固に接合できない場合はジョイントを用いること。

流末暗渠工 S=1:20

延長 L=80m



種別	数量
床掘	0.9 ㎡
埋戻	0.7 ㎡
暗渠(φ100)	10.0 m

実施設計図面

工事名	R7三土 白川地すべり 三・山城光東 地下 watershed 工事 (2)
路線名等	白川地すべり防止区域
工事箇所	三好市山城町光東 (第2分割)
図面名	横ボーリング工構造図(F-1-1)
縮尺	図示 図面番号 3 / 3
会社名	
事業者名	西部総合県長局 県土整備部<三好>